

平成29年度 関東女性歯科医師の会

全体会・講演会・懇親会

平成29年9月18日(祝)に、萩原洋子先生を会長とした茨城県女性歯科医会が当番県となり、水戸プラザホテルにて「平成29年度関東女性歯科医師の会」が開催されました。

台風一過の素晴らしいお天気の中、森の中のクラシックな雰囲気のホテルで、関東の1都7県の106名の女性歯科医師が集う会は、とても華やかでした。

まず全体会が、当番県萩原会長のご挨拶で始まりました。この会は平成17年11月の代表者懇談会に始まって11年。私達の立ち位置でこの会の方向性が変わる。歯科医師会の中の所属や、いろいろな形での女性歯科医師の会だが、これからも皆さんで長く続けていきたいとお話をなさいました。

次に、前年度当番千葉県より会計報告、各都県活動報告、平成29年度代表者連絡会報告がありました。

そして、協議事項として、代表者連絡会の在り方・会計報告の在り方について、全国で活動している「女性歯科医師の会」の調査について、活発な意見交換がありました。

続いて、神奈川県より男女共同参画についての会員アンケート調査結果、茨城県より女性歯科医師の歯学会参加の環境整備としての託児所開設についてプレゼンテーションがあり、これから女性歯科医師が増えるにあたって、女性がスムーズに活躍できる場を作っていくことの大切さを実感しました。

その後の講演会は、狂言和泉流二十世宗家の和泉元彌氏より、「技が伝えるもの～伝統芸能・狂言の世界～」について、実演を交えながらの狂言の体験型講演会となりました。犬の鳴き声などから、狂言の発声と基礎を学ぶ実技を含むワークショップは、参加された皆様にとっては、忘れられない思い出となったことでしょう。技術伝承(目に見えるものを伝える)、心意伝承(目に見えない心を受け継ぐ)の大切さを、元彌氏はじめ、お母様の和泉節子氏、お姉様の和泉淳子氏・三宅藤九郎氏よりお話し頂きました。さらに小舞を鑑賞させて頂きました。

和泉元彌氏の講演会を終え、皆様かなりリラックスされた雰囲気の中、懇親会が開催されました。ご来賓の茨城県歯科医師会会長・森永和男先生、茨城県歯科医師連盟会長・高野一夫先生、水戸歯科医師会会長・大澤賢祐先生よりご挨拶頂きました。その後、次期当番県埼玉県植野順子先生のご挨拶・乾杯となりますと、カーテンが一気に開き、緑の中庭がキラキラと輝く中、美味しいお料理に舌鼓を打ちながら、同じテーブルとなりました他県の先生方との交流・意見交換に、どのテーブルも和やかなながらも活気にあふれた会となりました。

(三宅 ゆかり)



次回平成30年度は
埼玉県歯科医師会(男女共同参画推進委員会 女性歯科医会 小委員会)

平成30年9月30日(日) 10:30～

浦和ロイヤルパインズホテルにて開催予定